



砂のトンネルで握手 / 記録

8/28（金）夕方6時過ぎ

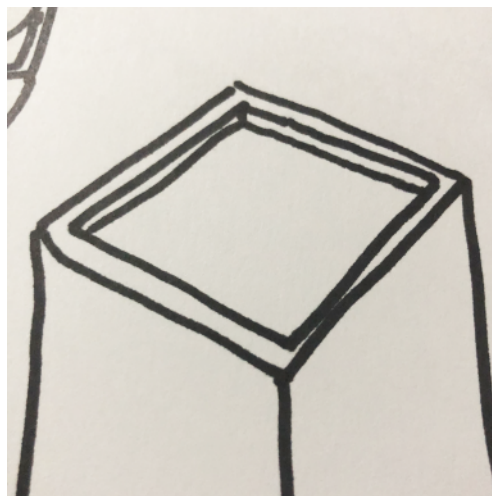
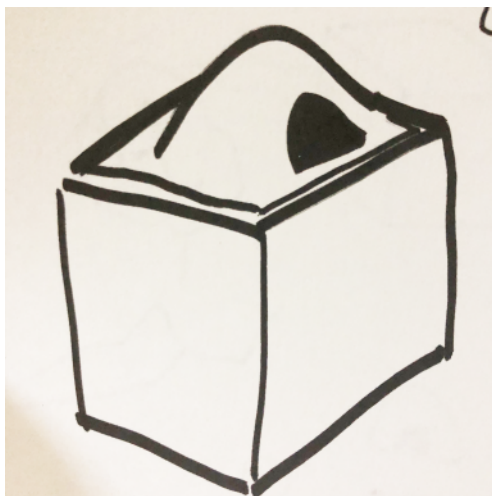
近所の道沿いの公園へ行きました。木の下で砂場です。

穴、意外と広がる。きちんと固めたトンネルを用意するというより、都度壊れていく山を作り直しながらも一度掘り直すイメージが近いかもしれない。

それとトンネルの長さ。肘まであれば十分。子供の頃もそうやっていた。成人（女性？男性？）の肘までの長さ × 2 にして、普通に入ると指先が触れ、少し頑張ると握手ができるサイズ感。腰の高さ以上。屈んで腕を伸ばした感覚をそのまま上まで引き上げるような感じ。

蚊がたくさん集まってきて、20箇所近く噛まれてそれどころじゃなくなり退散。





### 【基本のイメージ】

1m×1m程度のキューブを土台に天板部分を角材等で囲み、深さを作る。  
白？黄土色？元の木の色？ツヤあり？なし？など要検討。

### 【こだわりたい点】

- ・遊び場感抑えめで異質さを出したい。・少し腰を曲げるような高さ。
- ・砂の重さに加え体重がかかっても壊れない強度の保ち方。
- ・お客さんの取り組みやすさ。
- ・握手にまつわる感触、むず痒さを呼び起こす

### 【その他のアイデア】

- ・折りたためたら持ち運べる砂場のキットになる
- ・下部を布で覆えば天板の形が変わっても対応できる
- ・会場近くの公園の砂場をモチーフにする
- ・はじめからトンネルの形に固めておけばそれ自体彫刻のよう。でも鑑賞者の手によって変化する彫刻の方が好みなのでそうはしないと思う。

右のように簡単なテキストとイラスト入りのプレート？看板？などでやってほしいことを伝えることもできそうです。



簡単なテキストとイラスト入りのプレート？看板？  
などでやってほしいことを伝えることもできそう。

### 【ほかに想定できるパターン】

砂場の円形をベースにする、手袋を置けるスペースを設ける、円形の天板に正方形の土台など。

